



研究発表や研究報告へのお誘い

・・・あなたも、ぜひご参加を・・・

**テーマ 職業教育におけるコンピテンシー（職業上の成果につながる能力）の形成
～ディプロマポリシーとの関連や評価のあり方もふまえて～**

《シンポジウム》

学内外で創造的な授業展開をされている4校から、現場実践力を身につける（つけさせる）ための事例の報告をとおし、「職業教育において、知識・技術以外の要素であるコンピテンシーの重要性」にスポットをあて、共有と情報交換をします。これからの教育・授業設計に活用してください。

《教職員の皆さん、関係者の皆さんへ》

第19回敬心学園職業教育研究集会（旧学術研究会）の演題を、裏面の演題募集要項に基づいて募集します。今回もコロナ禍中での開催が考えられますので、一堂に集まることはせず、**Zoomによる講演・口演、聴衆も集まることなく、WEBによる参加をお願いします。**

「職業教育」については、専修学校の教育にかかわる研究はすべて対象、様々な学生が在籍する＜専門学校・専門職大学＞としての、実践報告、臨床研究、教育のための背景の調査（研究）などすべてが対象となります。また今回の研究集会での発表では、**在職教職員の研究成果を他領域の皆さまも含めて共有していくために、学会などで公表した研究内容の紹介をすることも対象とします。**日頃考えているテーマの研究報告など、ぜひ発表・紹介をしてみませんか。

開催要項

開催趣旨（目的） 専門学校等を中心とする高等教育機関における「職業教育」の内容や方法の発展に関する研究開発を促進すべく、関連研究に関する情報交換、研究発表の場として開催する。

日時 2022年10月22日（土）10時～13時（閉会予定）

会場 Zoom(シンポジウムはウェビナーを予定)
*Zoom会場は、発表者および参加申込者へご連絡いたします。

資料費 なし（抄録等の印刷物配布は、ございません）

プログラム（予定）
10:00～ 開会のご挨拶～分科会（口演発表） *ポスター発表はございません。
11:30～ シンポジウム ～閉会のご挨拶
テーマ：職業教育におけるコンピテンシー（職業上の成果につながる能力）の形成
～ディプロマポリシーとの関連や評価のあり方もふまえて～

登壇校：創造的な授業展開をされている4校の事例
・沖縄福祉保育専門学校 事務長 江川 毅氏・総務課 東江 裕一氏
・千葉商科大学 人間社会学部教授 和田 義人氏
・学校法人西野学園 理事長 前鼻 英蔵氏
・日本医学柔整鍼灸専門学校 鍼灸学科教員 中村 幹佑氏
コーディネーター：岸本 光正 氏
(事業推進支援部 部長 兼 日本医学柔整鍼灸専門学校 副校長)

	記入事項
演題分野※ ※いずれかを囲んでください。 (3)⑤は()も記載	(1)「職業教育」の内容や方法（主に実践研究） ①授業技術 ②学生指導 ③企業・地域連携教育（実習教育など） ④卒前卒後教育など (2) (1) 以外の「職業教育」全般（主に理論研究） (3) 保健福祉領域での専門研究（養成教育に関連する学習内容関連分野） ①介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・音楽療法士・手話通訳士 ②保育士・幼稚園教諭 ③理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 ④柔道整復師・鍼灸師 ⑤その他（ ） (4) (3) 以外の領域での職業分野に関する専門研究
発表方法の希望※	口演発表（選択不要）
演題タイトル※	
発表代表者氏名（ふりがな）※	
発表代表者所属※	
発表者 連名者氏名（所属）	例) 日本 花子（職業教育研究開発センター）※複数の場合は、適宜改行してご記入ください。
発表代表者のEメールアドレス ※Zoom会議室など案内先	メインアドレス※： セカンドアドレス：
当日連絡が取れる 緊急連絡先携帯番号※	
連絡欄	

抄録本文（1400字程度目安）

抄録は【背景】【目的】【方法】【結果】【考察】などの項目をたて記載をお願いします。

※項目をまとめた記載、可。（入稿原稿は別途 Word フォーマットがあります）

公表した研究内容の紹介の場合、職業教育研究集会用に既発表資料の紹介として抄録記載をお願いします。

*「人を対象とする研究」では、所属する組織（学校・学会など）の倫理審査を経て、【倫理的配慮】にその内容を記載してください。

【背景】※
【目的】※
【意義】
【方法】※
【倫理的配慮】※
【対象者】
【結果】※
【考察】※

演 題 募 集 要 項

演題分野は、以下として、公募いたします。

- (1) 「職業教育」の内容や方法（主に実践研究）
 - ①授業技術
 - ②学生指導
 - ③企業・地域連携教育（実習教育など）
 - ④卒前卒後教育など
- (2) (1) 以外の「職業教育」全般（主に理論研究）
- (3) 保健福祉領域での専門研究（養成教育に関連する学習内容関連分野）
 - ①介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・音楽療法士・手話通訳士
 - ②保育士・幼稚園教諭
 - ③理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
 - ④柔道整復師・鍼灸師
 - ⑤その他（ ）
- (4) (3) 以外の領域での職業分野に関する専門研究

※なお、既に学会等で行った 発表（報告）の内容を「紹介」いただける場合は、「既発表分の紹介」と明記をしてください。

演題募集期間・抄録原稿入稿受付期間 **締め切り延長しました**

2022年6月～**2022年9月12日（月）**

*Zoomによる開催に伴い、ご応募多数の場合、事前審査をさせていただく可能性がございますこと
ご了承をお願いします。

演題の応募方法

演題発表（応募）者は、敬心学園内教職員もしくは、職業教育研究開発センターの客員研究員に限ります。

* 研究員登録を希望される方は、HPでご確認いただくかメールにてお問合せをお願いします。

下記の要領により、所定の Microsoft Wordへ入力し、メールに添付し送付してください。

- ① 入力項目は、演題分野、演題名、演者氏名、所属機関、電子メールアドレス（発表演者）、電話番号、および抄録本文です。
- ② 演題名は12P、サブタイトル・演者名（るび付き）・ご所属は10.5Pで作成してください。
- ③ 本文は1400字程度、文字の大きさは10Pとします。
- ④ 発表演者には○を付け、ふりがなも付けてください。
- ⑤ 共同演者（研究者）がいるときは、氏名の右肩に小文字の数字をつけ、所属機関欄に同一の数字を最初につけ、機関名を記入してください。
- ⑥ 敬心学園ホームページから申込用紙、抄録用紙をダウンロードしていただき、記入後、メールに添付の上、担当までお送りください。（<http://www.keishin-group.jp/> 学園ニュースよりサイトリンク）
- ⑦ 受領確認は担当よりメールにてお知らせいたします。

(HPへリンク) 右記 QR コードをご活用ください。➡



演題の発表形式

< 口演発表 >

- ・口演発表のみ。*ポスター発表を実施いたしません。
- ・Zoom発表の録画をとらせていただきますことを予めご承諾お願いいたします。
発表資料内データの取り扱い（著作権・肖像権など）に関しましてもご注意をお願いいたします。
- ・後日、学園関係者へ一定期間 録画共有をさせていただきますこともご了承をお願いいたします。

*発表内データ内の著作権者や肖像権などの確認をお願いいたします。

参加（聴講）者への無断転用などのお断りは、申し込み時および抄録内でも実施いたします。

ex) 受信映像や発表資料の保存(画面キャプチャ含む)、録音、再配布などは絶対に行わないでください。
ホームページ上でも、「許可なく発表に使用された画像や資料の保存(画面キャプチャ含む)などは絶対に行わないでください。」などのコメントを記載いたします。

1. 発表時間
 - ・発表時間は、1演題につき合計20分（発表15分/質疑応答5分）の予定です。
2. 発表形式・発表用機材
 - ・発表は全てZoomによる発表（「画面共有」によるプレゼンテーション）をお願いいたします。
ご自宅・勤務先などからの参加をお願いします。
予めZoomの設定をお願いします。
(上記、発表データ保存注意点など詳細は追ってお知らせします)
3. 発表用データ
 - ・発表用スライドは、Microsoft PowerPointにて作成してください。
 - ・発表用PowerPointは、ページ設定をワイドにし、作成することを推奨します。
(聴講される方がスマホで見られる可能性もございます)

演題採択結果の通知

採用結果の通知は、2022年9月**19日(月)までにご連絡**いたします。

申し込み及び問い合わせ

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター (担当: ^{すぎやままり}杉山真理・^{うちだかずひろ}内田和宏)
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-6 宇田川ビル6階
TEL: 03-3200-9074
E-mail: journal@keishin-group.jp